

ふくしほっと通信

2018

1月

80号



地域福祉で
まちづくり



支えあいの
勉強会

柏原



12月5日、柏原地域で「地域生活を考える勉強会」（柏原・新井自治協議会主催）が開催されました。（58名参加）

さわやか福祉財団の森リーダーのわかりやすい話のあと、「助け合い体験ゲーム」を参加者で実践。自分がしてほしいこと、逆にできることを再確認できました。また、人に頼るために声を出すことの難しさもわかりました。今後の支えあい体制づくりに活用できるとともに、緊密に連携した協議体づくりに向けて、また一歩前進できた会となりました。



社会福祉法人 丹波市社会福祉協議会

支えあいのまちづくりフォーラム開催!

11月29日、春日文化ホールで「支えあいのまちづくりフォーラム」を開催しました。昨年度から丹波市の委託を受け取り組んでいる「生活支援サービス体制整備事業」が1年半を経過する中、市内全域での啓発事業として実施しました。

昨年度に引き続き、竹重俊文氏より「いつまでも暮らし続けたいと思う地域を、自分たちの手で」の演題で講演をいただきました。



少子高齢化が進んでもそれに対応できる社会、地域を作っていくためには、これからの道筋を正しく理解し、まずは「気づいていく」ことから始めましょう。自分のこと、自分の近所のこと、自治会のこと、自分のまち（丹波市）のこと・・・



支えあいのまちづくりフォーラム
講演「いつまでも暮らし続けたいと思う地域を、自分たちの手で」
講師 一般社団法人 地域ケア総合研究所
所長 竹重 俊文 氏

支えあう地域のつくり方

1. 集まる「気づく」

参加者が気づく
参加者一人ひとりが
それぞれの立場で
気づいたら・・・

その次のステップは
隣近所や仲間を誘い
知恵を持ち寄る

2. 知恵を持ち寄る「考える」

知恵を持ち寄る
集まる・考える

- ①市民が主役です
- ②事業者
暮らしの支援者です
- ③社会福祉協議会
マネジメント役です
- ④行政
行政は主役ではありません!
サポーターです

3. 動く「行動する」

それぞれの立場で
行動する

- ①市民はできるところから
支えあいサロンなど
- ②社協・支援事業者は
マネジメントする
コミュニティソーシャル
ワーカー養成へ
- ③行政は①②を支援する

(地域ケア総合研究所 所長 竹重俊文氏 資料より)



暮らしやすい地域をつくるための植木鉢

「医療」や「介護」といった専門職が提供するサービスは「葉」として表されていますが、今後の介護需要の急増に備えるためには、この葉っぱを大きく育てていかなければなりません。

しかし、人口減少社会の中で専門サービスである「葉」を育てていくことになるため、まずは生活の基盤である「すまいとすまい方」が「鉢」のようにしっかりとする必要があります。

さらに、植木鉢の「土」に例えられる、一人ひとりの「介護予防」や、介護保険制度外の市場サービスから近隣住民の支え合いまでを含む、幅広い「生活支援」が充実しなければ、専門職は専門職でなければ提供できないサービスに集中することができず、枯れてしまう可能性があります。

支えあい体制づくり = 豊かな土づくりを進めていきましょう!





実践報告 2つの地区の方々より実践報告をいただきました。

「柏原地域の今後に向けた 取り組みと総働」

新井自治協議会 事務局長 田中 義人 氏

柏原・新井自治協を合わせて、オール柏原で勉強会を開催しました。(このフォーラムまでに2回の勉強会を開催、山南地域を含めた勉強会に2回参加・協力)

あと3回の勉強会を開催し、オール柏原で生活支援サービス推進会議の設立をめざすとともに、地域支えあい推進員を応援していきます!



力強く締めくくっていただきました。

鴨庄地区地域支援会議の取り組み ーみんなで支えあう地域づくりー

鴨庄地区地域支援会議 吉見 良太 氏

鴨庄地区は人口減少が進み、独居高齢者も増加しています。もともと「ふれあいバス」の運行などの取り組みもしていますが、地域支えあい推進員のアドバイスも受け、もう一度最初からみんなでこの地区の福祉を考えてみようと、話し合いの場を作ることになりました(地域支援会議の創設)。数回の話し合いの結果、全戸に「支えあい支援カード」の配布、広報紙の発行、住民懇談会の実施などを計画しています。



できる範囲での新たな取り組みをつくる話し合いの過程を教えてくださいました。

228名の参加をいただきました。

アンケートより

- ・ 私達の地域も来年度から本格的に考えていくこととなります。なかなか難しいと思いますが、地域の協力と社協さんからの協力をお願いしながら進めたいと思います。
- ・ 今後の丹波市を含めた高齢社会への住民意識を変える取り組みは、大切なことです。継続こそ力なりです。
- ・ 住民一人ひとりが何かできることはないか、自分にもできることがある「総働」という言葉が何度も聞かれましたが、丹波市全体がそのようになればと思います。
- ・ 支えあい推進員のみなさん、すばらしいです。更なる活躍を期待しています。
- ・ まずは身近な所(事)から取り組んでいきたいと思います。地域に高齢者が多く、この方々の為にも居場所作りに取り組んでいきたい。
- ・ 社会福祉協議会の若い職員さん、熱弁をふるっておられる姿に少なからず感動しました。地域の取り組みの原動力になります。
- ・ 現状がわかり、頑張っている地区活動が知れて良かった。





ボランティア通信

春日

楽しく健康に、 長生きを！



ふれあいいきいきサロン「フレッシュ鹿場」は立ち上げから15年を迎え、講話やゲーム、食事会を中心に活動が続けてこれました。「サロンのある日が楽しみ」「昔からの友達と会えるのが嬉しい」と、皆さんの憩いの場になっています。

ボランティアの
声

ボランティア同士で料理や話をするのも楽しい。何より参加者の笑い声を聞けるのが嬉しいです。

メンバー募集中！

柏原

力を合わせて 「福祉もち」づくり



ボランティア協会柏原支部が作る「福祉もち」は、「かいばら福祉バザー」の名物になっています。柔らかくておいしいと評判です。グループの垣根を越えて、協力される姿は素敵ですね！

一緒に調理することで、絆が深まったようです。

ボランティアの
声

たくさんの方と一緒に作るのは、楽しいですね。今年も完売して、良かったです。

支部に所属して
いただける
グループ募集中！

山南

「ありがとう」の 笑顔に支えられて



「施設ボランティアすぎなグループ」は、高齢者施設や障がい者施設での四季折々の事業のお手伝いなど、幅広く活動されています。この日は、老人ホームでのクリスマス会でした。大きなフロアも入所者の笑顔であふれていました。

ボランティアの
声

私たちがお手伝いする事業が、入所者の皆さんにとって、楽しいひとときとなりますように。

メンバー募集中！

氷上

手話で広がる笑顔



氷上手話サークル「まつぼっくり」は、市内の小中学校での福祉教室や聴覚障がい者との交流会などをされています。手話を通して、児童や生徒たちに、聞こえないということがどういうことかを学んでほしいとの思いで活動されています。

ボランティアの
声

聞こえない障がいについて考え、相手のことを思いやる心が芽生えてくれればいいと思います。

メンバー募集中！

市島

楽しく レクリエーションタイム♪



「凸凹劇団」は、高齢者施設やサロンなどに出向き、みんなで楽しめるレクリエーションをメインに活動されています。フラダンスを披露されることもあります。地域の方と楽しい時間を過ごせるよう活動されています。

ボランティアの
声

自分たちも楽しみながら、メンバー10人で和気あいあいと活動しています。

青垣

銭太鼓を通じて 元気を与えたい！



「双葉会」は銭太鼓を通して、地域の方との交流と、文化活動の活性化を図っているグループです。会員は10名で週1回練習に励まれ、イベントや施設などで披露されています。

ボランティアの
声

銭太鼓の軽快なリズムで、皆さんに笑顔があふれるように、楽しく活動しています！

メンバー募集中！



おたより紹介

身近でだれでも足を運べる地元公民館で認知症（予防）出張教室ができれば。（市島町・60代男性）

介護保険通信

平成 29 年度

丹波市介護職員初任者研修を修了しました



受講生からの一言

とても勉強になりました。働いていても分からないことばかりで勉強をして分かることが沢山ありました。
(10代 女性)

毎週の講義は大変でしたが、アットホームな感じで楽しい時間を過ごしました。
(50代 女性)



皆、楽しく笑いの絶えない授業で、福祉に対する考え方、向き合い方が変わりました。幅広い福祉が身近になるように頑張りたいです。
(50代 女性)

講義の先生方、ご苦労さまでした。今回、一緒に学んだ皆さんお世話になりました。今回の講義で学んだことは、今後の仕事に生かして行きたいと思います。
(50代 女性)

曾祖父母の介護以外の介護はあまりりしたことがない私でも、とても分かりやすく、しかも教え方もうまくて本当にわかりやすかったです。
(10代 女性)

研修で得た知識や体験を仕事や実生活で生かしたいと思います。社協の職員の方々、未来カレッジの講師の方々、受講生の皆さんのおかげで、最後まで楽しく取り組みました。
(30代 女性)

この度は、初任者研修の機会を設けていただいたことに感謝いたします。専門的な講座が多い中、介護の意義や人の命の重さを知り、安直に知識を得るのではなく深みとやりこたえのある講座でした。
(50代 男性)

介護職としての基本と自分自身のスキルアップを図れる機会として受講しました。講師の方にもわかりやすく教えていただき受講できました。これからの仕事に生かして行きたいと思います。
(40代 女性)

※介護職員初任者研修とは、在宅・施設を問わず、介護職として働くうえで、基本となる知識・技術を習得する研修のことです。



丹波市の補助を受け実施しました「介護職員初任者研修」の全課程が終了しました。約4ヶ月、毎週日曜日という中での研修でしたが、8名の方が資格を取得されました。今後、職場や地域の中で活躍されることを願っております。



子育て応援団!!

ファミサポ通信

平成 29 年度

子育て支援講習会を開催しました

11/2

「もうイライラしない!子どもと笑って過ごすママになろう!」

講師 石橋 真子さん

(堺市)
(子育てトレーナー)

子育ての不安や、悩みにどのように対処していけばいいのか、ワークショップを交えながら、わかりやすくお話ししていただきました。



11/14

「もうイライラしない!子どものお片付け講座」

講師 笹田 奈美子さん

(姫路市)
(整理収納コンサルタント)

増えていくおもちゃや洋服に困っているママ達に、部屋の片づけ方のポイントを教えていただきました。大切なことは、子どもと楽しみながら、一緒にお片付けすることです。



ファミリーサポートセンターは、子育ての援助を受けたい人と、援助を行いたい人が会員になり、子育て中の人や働く人の家庭を地域で支えるシステムです。講演会や交流会に参加してみませんか?詳しくはセンターまでご連絡ください。

丹波市ファミリーサポートセンター
☎ 70-2244

託児をしています!

安心して講習会を受講いただくため、無料の託児を行っています。こちらをご利用ください。



予告!

AED

応急手当について

無料

2月16日(金)

9~12時

申込締切は、
2月2日

赤ちゃん
と子どもへの
救命方法について
学びます

表彰・感謝の 受賞

おめでとうございます

ボランティア功労者に対する

厚生労働大臣感謝

(福祉ボランティア功労者)

氷上町朗読ボランティアさわらび 様
(氷上町)

丹波市社会福祉協議会会長感謝

(善意銀行表彰)

大槻 佐知子 様 (春日町)

中兵庫信用金庫 市島支店 様 (市島町)

株式会社クレハ労働組合 様 (柏原町)

手話奉仕員養成講座 (入門課程) 修了しました!

8月3日から始まった手話講座(全20回)が、12月14日に最終日を迎えました。

最終日は、入門講座のまとめとして1人2分の手話スピーチ、ろう者との交流を行いました。

手話スピーチでは、みなさん緊張しながらも、今までに習った手話で講座の感想などを表現されていました。

夜間の開催にもかかわらず、多くの方が受講され、27人が修了証書を手にされました。

先生の熱い指導のおかげで、これからも手話を続けていきたい!という受講生の声が多くありました☆



おたより紹介

女性だけ、男性だけという内容のイベントがあったら参加しやすい。(青垣町・あいちゃん)

アンケートにご協力をお願いします

いつも本紙 ふくしほっと通信をお読みいただき、ありがとうございます。

よりよい紙面づくりのため、アンケートにご協力くださいますようお願いいたします。

回答は、下のはがきの裏面をお願いします。また、ファックス、ホームページやスマホから回答いただけます。



郵便はがき



料金受取人払郵便

丹波局
承認

1748

差出有効期間
平成31年11月
30日まで有効

切手を貼らずに
お出し下さい。

6 6 9 3 3 9 0

丹波市氷上町常楽209-1
氷上健康福祉センター内

社会福祉法人

丹波市社会福祉協議会
地域福祉課 行



アンケートの提出方法

- ① 切り取って直接ポストへ投函してください。(2月28日必着、切手不要)
- ② ファックス
8 ページをファックスしてください。(82-4519)
- ③ インターネットからも回答いただけます。PC やスマホからどうぞ。
※ PC (パソコン) からは丹波市社会福祉協議会のトップページ「お知らせ」のリンクからお入り下さい。



スマホ用
QRコード
QRコード読み取り
アプリなどから
読み込んでください



青垣

干支の置物 できました!



11月～
12月の
報告

年末に、西部生きがいデイサービスの利用者さんが干支の置物づくりをされました。職員に細かいところを手伝ってもらいながらかわいい“戌”の置物が完成!

出来上がった時のうれしそうな笑顔がとても印象的でした。

干支の置物を飾ると縁起が良いとのこと、[家のどこに飾ろうかな]と言いながら大切に持って帰られていました。

今年もみんなが幸せな一年になればいいですね♪



ほっと リポート

卒
業
や
地
域
の
取
組
み
に
ズ
ー
ム
イ
ン!

☆楽しかったね!クリスマス交流会☆

ファミリーサポートセンターでは、12月18日にクリスマス交流会を開催しました。

梅谷浩子先生・足立博美先生による歌や楽器遊び、ソングメドレーで、歌って、笑って、楽しみました。ゲストで現れたケーキさんとトナカイさんに、ハンドベル演奏やペープサートでお話をいただきました。

最後にサンタさんとトナカイが登場!!子ども達一人ひとりにプレゼントを渡しました。

「ありがとう!またきてね!」と子ども達の嬉しい笑顔が、たくさんみられました。



アンケート内容

- 問1. あなたの性別は? 男性 ・ 女性
問2. あなたの年齢は? 10代～90代以上
問3. 「ふくしほっと通信」は年間6回、奇数月に発行していますが、どの程度ご覧いただいていますか?
①毎号欠かさず ②年に3～5回ほど ③年に1～2回
問4. 文字の大きさや、紙面の構成(レイアウト)は見やすいですか?
①見やすい ②ふつう ③やや見にくい ④見にくい
問5. 「ふくしほっと通信」は丹波市内全世帯に配布を行っていますが、どのように入手されていますか?
①自治会を通じて入手 ②ホームページに掲載しているものを読んで ③その他
問6. 「ふくしほっと通信」の内容について、あてはまる項目を選択してください。
読みやすさ
①非常によい ②よい ③ふつう ④悪い ⑤非常に悪い
内容への興味・関心
①非常によい ②よい ③ふつう ④悪い ⑤非常に悪い
情報の量
①非常によい ②よい ③ふつう ④悪い ⑤非常に悪い
満足度
①非常によい ②よい ③ふつう ④悪い ⑤非常に悪い
問7. 「ふくしほっと通信」でよく読む記事、読まない記事について、あてはまる項目を選択してください。
地域支えあい通信 ①よく読む ②たまに読む ③読まない
ボランティア通信 ①よく読む ②たまに読む ③読まない
介護保険通信 ①よく読む ②たまに読む ③読まない
ファミサポ通信 ①よく読む ②たまに読む ③読まない
ほっとリポート ①よく読む ②たまに読む ③読まない
善意のともしび ①よく読む ②たまに読む ③読まない
ふくしほっとクイズ ①よく読む ②たまに読む ③読まない
問8. 「ふくしほっと通信」に対する自由なご意見、掲載してほしい情報などをご記入ください。

クイズの答え	
問1	男 性 ・ 女 性
問2	才代
問3	① ・ ② ・ ③
問4	① ・ ② ・ ③ ・ ④
問5	① ・ ② ③ ()
問6	読みやすさ ① ② ③ ④ ⑤ 内容 ① ② ③ ④ ⑤ 情報量 ① ② ③ ④ ⑤ 満足度 ① ② ③ ④ ⑤
問7	地域支えあい通信 ① ② ③ ボランティア通信 ① ② ③ 介護保険通信 ① ② ③ ファミサポ通信 ① ② ③ ほっとリポート ① ② ③ 善意のともしび ① ② ③ ふくしほっとクイズ ① ② ③
問8	
住所 氏名 ペンネーム	

福祉バザーへのご協力ありがとうございました!



11月から12月にかけて各地域で実施しました福祉バザーには、品物の集荷・準備・運営と、たくさんの方々にお世話になりました。あわせてたくさんの方々にお越しいただき、誠にありがとうございました。

収益金は、来年度に実施する地域福祉事業の財源の一部として活用させていただきます。

総額

1,251,950円



相談予定カレンダー (1月20日～3月31日)

無料法律相談日 (予約必要 ☎82-4631)

相談時間:午後1時～午後4時(1人30分)

予約:相談日の2週間前の水曜日から

(土日祝日を除く、午前8時30分～午後5時15分)

◎ 弁護士による相談です。

相談日	開催場所
1月23日(火)	氷上支所
2月13日(火)	青垣支所
2月27日(火)	春日支所
3月13日(火)	山南支所
3月27日(火)	市島支所

心配ごと相談日 (予約不要)

相談時間:午後1時30分～午後4時

◎ 地域の民生委員・児童委員による相談です。

相談日	開催場所
1月22日(月)	氷上支所
2月 1日(木)	市島支所
2月 5日(月)	山南支所
2月 7日(水)	青垣支所
2月16日(金)	春日支所
2月19日(月)	氷上支所
2月21日(水)	柏原支所
3月 1日(木)	市島支所
3月 5日(月)	山南支所
3月 7日(水)	青垣支所
3月16日(金)	春日支所
3月19日(月)	氷上支所
3月28日(水)	柏原支所



ふくしほっと クイズ

& アンケート (8ページ)

おたよりの中から、抽選で5名様に**たんば**
共通商品券500円分を差し上げます。

**今回は、8ページのはがきを切り取ってお
使ってください。**アンケートと合わせ、皆さまか
らのお便りお待ちしております!

少子高齢化が進んでいっても対応できる地
域を作っていくためには、まず〇〇が大切です。

A. 行動すること

B. 気づくこと

C. 考えること

応募締切

2月28日

(消印有効)

11月号のクイズの答え.....

市内17の社会福祉法人が組織する協議会は、通称何というで
しょう?

A. ほっとかへんネットたんばでした。

認めあい 支えあい 心つながるまち たんば 社会福祉法人 丹波市社会福祉協議会

社協ホームページ

丹波市社協

検索

事務局

●本 所...82-4631

●氷上支所...82-4613

●山南支所...77-2359

●柏原支所...72-1236

●青垣支所...87-0084

●市島支所...85-0517

(丹波市ファミリーサポートセンター...70-2244)

●春日支所...74-0477

事業所

●南部ケアマネジメントセンター..... 72-3377

●西部ケアマネジメントセンター..... 82-5898

●東部ケアマネジメントセンター..... 70-3130

●ホームヘルプセンター..... 82-4769

南部出張所..... 72-1125

東部出張所..... 70-3730

●西部デイサービスセンター..... 82-4762

●東部デイサービスセンター..... 74-3088

●いちじま憩いの家..... 85-3900

●訪問入浴サービスセンター..... 70-3730

●相談支援事業所..... 82-4763

●ちゃれんじスペース..... 74-2002

丹波市ふだんのくらし
サポートセンター
(ふくサポ)

●東部..... 74-0294

●西部..... 80-2930

●南部..... 72-2930

この広報は、皆さまにご協力いただいた社協会費により発行しています。